

みんなでもろう！

～インターネットの正しい使い方～

メッセージを送る・読む

STOP



- インターネット上で友だちの悪口や人を傷つける内容を書き込んだ。
- オンラインゲームでアイテムを要求したり、仲間はすれにした。

送るときも読むときも相手の気持ちを考えよう



- 表情が届かないメッセージのやりとりはささいなことで誤解が生じたり、言葉や行動が過激になったりしがちです。
- 送るときは相手に自分の気持ちがきちんと伝わるか読み返しましょう。
- ムカッとしたときは少し時間をおいて、落ち着いて行動しましょう。

個人情報の発信

STOP



- インターネットで知り合った人に自分の名前や住所などを教えた。
- インターネットでやりとりしている人が優しい人だったので会ってみた。

個人が特定できる情報を公開していいのかな？



- 話の内容や写真の写り込みなどから名前や家の場所などがわかってしまい、犯罪に巻き込まれるおそれがあります。
- 話が合うからといって、インターネットで知り合った人を信じすぎではありませんか？
- 直接会うことは絶対にやめましょう。

写真・動画を撮る・送る

STOP



- 自分の裸や下着姿の写真・動画を撮って、人に送った。
- 悪ふざけをしているところを撮って友だちに送ったり、インターネットに載せたりした。

写真・動画の内容は親や先生に見せられるものかな？



- 裸や下着姿の写真・動画を撮ったり、人に送ったりしてはいけません。
- 写真・動画は思わぬかたちで保存・加工・拡散されるおそれがあります。
- 一度、写真・動画がインターネット上に流出してしまうと、全てを削除することはできません。

ルールやマナーを知る・守る

STOP



- 家庭や学校のルールを破ったり、家族に内緒で課金した。
- 家族にスマートフォンなどの使い方を注意され、取り上げられて腹が立ったので暴力を振るった。

ルールやマナーを守ることは自分を守ることにつながるよ



- ルールやマナーを守って使いましょう。
- インターネットの使い過ぎは「依存症」につながるおそれがあります。
- おうちの人と使う時間や場所のルールを決めましょう。
- 困ったときは信頼できる身近な大人に相談しましょう。